

お宅のブロック塀は大丈夫ですか？ 安全ですか？

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、ブロック塀の倒壊等により小学校4年生の女子児童が亡くなるなど、尊い人命が失われました。

平成28年の熊本地震や平成17年の福岡県西方沖地震など、これまで大地震では広範囲でブロック塀が倒壊し死亡者も発生しています。

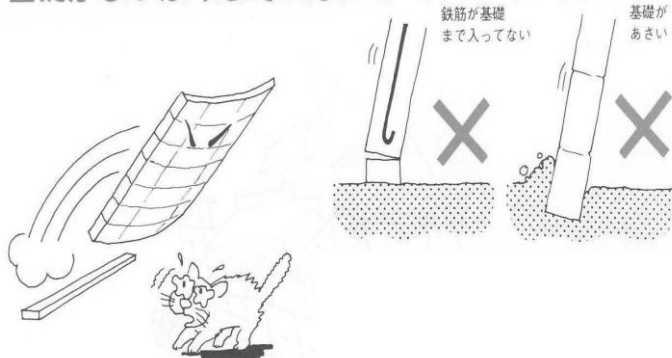
地震で倒壊したブロック塀は道路をふさぎ、被災者の避難や救助活動を妨げるだけでなく、人命を脅かす凶器となる可能性があります。

特に、通学路、避難路など多くの方が通行する道路に面するブロック塀の安全確保は、地域社会の共通する願いです。

ご自宅のブロック塀に危険性がないか、安全性について自己点検をしてみましょう。



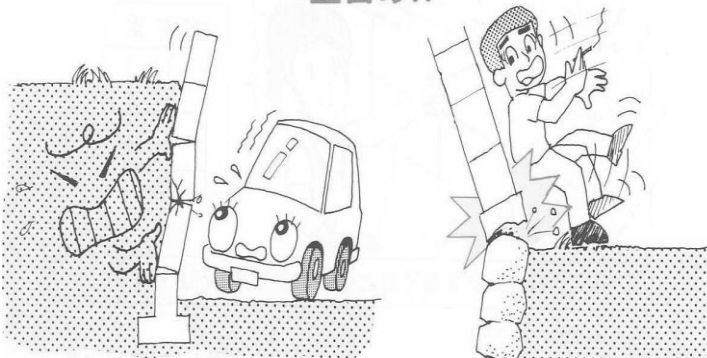
基礎がしっかりしていない!!



安全のためのチェックポイント

- 1. 鉄筋コンクリートの基礎が設けられていますか。
- 2. 基礎は、地中に30cm以上深く地中に入っていますか。
- 3. 基礎の地盤は、砂利等を入れて突き固めてありますか。

どど 土留め!!

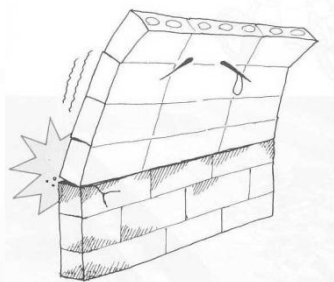
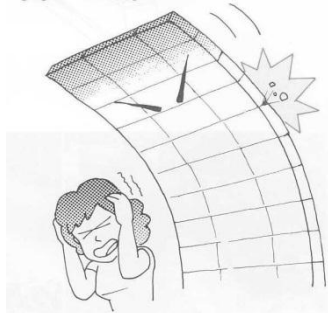


安全のためのチェックポイント

- 1. ブロック塀を土留めなどと兼用していませんか。
- 2. 石積みなどの土留めの上にブロック塀を造っていませんか。

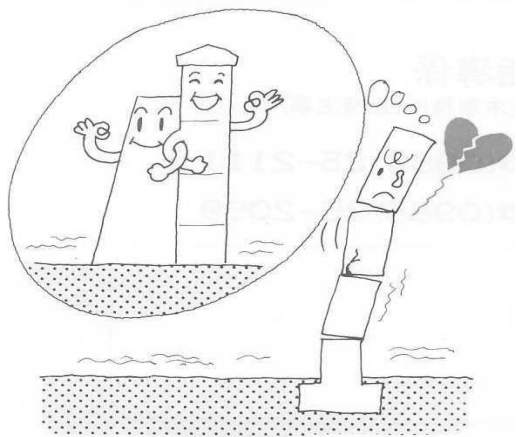
かさぶつ 重ね積み!!

たか 高い!! すす 薄い!!

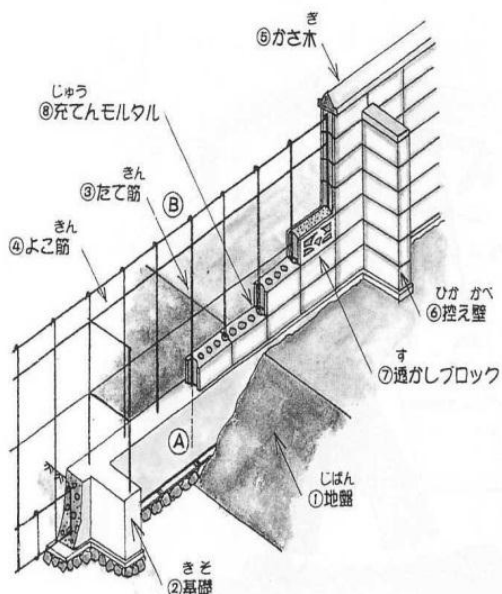


ひかいえ カベ

控壁がない!!



【一般的なブロック塀の構造】



安全のためのチェックポイント

- 1. 以前からのブロック塀や石積みのうえに積み足すことは危険です。
- 2. ブロック塀の高さは2.2m以下ですか。(塀の両側に高低差がある場合は、低いほうの地盤面からの高さとなります。)
- 3. ブロックは、適正な厚さが確保されていますか。
 - ・塀の高さにより必要な厚さが決められています。
 - ・厚さは15cm(高さ2m以下は10cm)以上とすることが必要です。
- 4. 傾きやぐらつきはありませんか。
- 5. ひび割れなどの損傷はないですか。

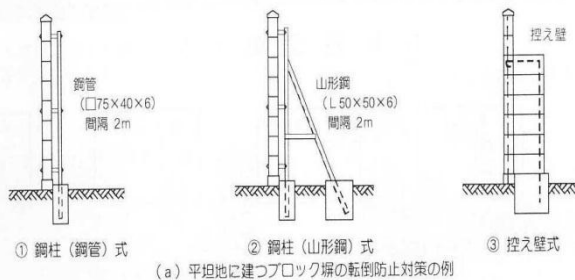
安全のためのチェックポイント

- 1. 高さが1.2mを超えるブロック塀は、長さが3.4mの間隔で、控壁が必要です。
- 2. 控壁の長さは約40cm以上必要です。(ブロック塀の高さの1/5以上必要)

安全のためのチェックポイント

- 1. ブロック塀を造るときは専門の業者に施工を依頼しましょう。
- 2. 縦方向、横方向の鉄筋は適正に配置されていますか。(ブロック塀は、必要な鉄筋間隔が決まっています。)

【転倒対策の例】



【お問い合わせ先】

延岡市役所 都市建設部 建築指導課
電話 0982-22-7034